

■賛助団体紹介

高岡ライオンズクラブ

ライオンズクラブの活動姿勢は、「友愛と相互理解」の心をもって「我々は奉仕する」です。

高岡ライオンズクラブさんは、県内では富山に次いで最も古く設立されたクラブの一つで、アメリカ合衆国で発祥したライオンズクラブが生誕百周年を迎える2017年に60周年を迎えるという由緒あるクラブです。

今年度の運営方針は、会員相互に情報の共有を図り、風通しのよいクラブ運営を行うということで、明るく楽しい活動を続けておられます。以前から、障害者福祉への支援として会員自らが高岡市きずな学園などに出向いて交流しています。子供たちと直接、触れ合う中で、「障害児が体全体を使って喜びを表す姿に達成感と充実感を味わうことができる」とのことでした。

11月4日の例会では、2歳でポリオを発症した久木直子さんがゲストで、「私が生きてきた道」について講演されました。宮重清会長からは、「スペシャルオリンピックスの活動がもっともっと世間に認知されるよう、私たちも応援していきたい」と励ましていただきました。



例会の様子



宮重清会長(右)と室谷芳隆監事

■ボニーハニーマの声